２０２５年１２月２２日

組合員・利用者　各位

京都やましろ農業協同組合
代表理事組合長　十川　洋美

マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

組合員・利用者の皆さま、テレビ等の報道で、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度化していることに、ご不安・心配されていることと存じます。

このことにより、国際的にマネー・ロンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン等対策」）の重要性が益々高まっています。

当組合では、総合事業を展開するなかで、「マネー・ロンダリング等および反社会的勢力等への対応に関する基本方針」及びこれに基づく諸規程を設定して、マネロン等対策に取り組むとともに、反社会的勢力等に対し断固とした姿勢で臨み、マネロン対策を重要な経営戦略の一つに位置付け、適用となる法令等や政府指針を遵守して、当組合の特性に応じた態勢を整備してまいりました。

今後においても、金融庁ガイドライン等に基づき、マネロン・金融犯罪対策強化に向けて、ＪＡバンクが一体となって取り組んでまいります。マネロン等対策のリスクに対して、ＪＡバンク全体で課題認識と危機管理を共有し、その解決に向け持続的な取り組みを行ってまいります。

組合員・利用者の皆さまから、安全で安心してご利用いただけるＪＡ運営に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

（※マネー・ロンダリングとは、麻薬取引や詐欺などの犯罪で得た「汚れたお金（犯罪収益）」の出所を隠し、あたかも合法的に得たお金のように見せかける行為等です。）